

議 会 だ よ り

令和4年第2回定例会

補正予算を含む全議案を全会一致で可決・同意・採択

令和4年第2回定例会は、6月3日招集され、10日までの8日間の会期で開催されました。今期の定例会では、5名の議員が町政等について一般質問をおこないました。

なお、議決された案件の概要及び審議結果は次のとおりです。

◆ 吉野町選挙管理委員及び同補充員の選挙 【選挙】

選挙管理委員及び同補充員の方々の任期満了に伴う議会での選挙がおこなわれました。
次の方々が当選されました。

・ 選挙管理委員

中本 寛 氏（上市）
奥田 良實 氏（千股）
窪 正則 氏（窪垣内）
霧谷 年史 氏（御園）

・ 同補充員

武林 清敏 氏（丹治）
中井 由美子 氏（山口）
西本 眞範 氏（柳）
涌本 倍行 氏（新子）

(4) 同 意 《2件》

⑤ 吉野町農業委員会委員の任命同意 【同意】

（農業委員会委員 1 名の欠員による任命同意）

・ 森本 信雄 氏（左曾）

⑥ 吉野町固定資産評価審査委員会委員の選任同意【同意】

（固定資産評価審査委員会委員 高野 純 氏任期満了による選任同意）

・ 辻本 義博 氏（左曾）

(5) 要 望 《1件》

⑦ 国指定 重要文化財の修理に係る助成願いについて 【採択】

(6) 報 告 《4件》

◆ 令和3年度一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

【受理】

・ 一般会計のサテライトオフィス誘致事業に係る事故繰越し繰越額(2,200万円)等報告

◆ 令和3年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

【受理】

・ 一般会計の10事業に係る繰越明許費の繰越額(3億3,566万4千円)等報告

(1) 条 例 《2件》

① 吉野町附属機関に関する条例等の一部改正【可決】

現存する委員会等の機関の一部を本町の執行機関の附属機関として位置付けるための改正等

② 吉野町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正 【可決】

町消防団の条例定数を実態に見合った定数とするための改正

(2) 予 算 《2件》

③ 令和4年度一般会計補正予算(第2号) 【可決】

- ・ 補正規模 6,029万9千円
- ・ 予算総額 52億8,525万7千円
- ・ 歳入 ▶ 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金(838万4千円)、▶ 新型コロナウイルスワクチン接種事業費補助金(5,191万5千円)
- ・ 歳出 ▶ 60歳以上の方及び基礎疾患等お持ちの18歳以上59歳以下の方を対象とする4回目のワクチン接種費用(6,029万9千円)、▶ 職員の昇格、昇任及び人事異動に伴う職員給与費(増減なし)

▶ は、「新型コロナウイルス感染症対策関連」

④ 令和4年度一般会計補正予算(第3号) 【可決】

- ・ 補正規模 590万5千円
- ・ 予算総額 52億9,116万2千円
- ・ 歳入 ▶ 子育て世帯生活支援特別給付金補助金(590万5千円)
- ・ 歳出 ▶ 子育て世帯生活支援特別給付金事業(590万5千円)

(3) 選 挙 《2件》

◆ 奈良県広域消防組合議会議員の選挙 【選挙】

吉野構成町村から選出する奈良県広域消防組合議会議員は、同構成町村議会議員から3名選出します。それに伴い本町議会において1名の選出となり選挙がおこなわれました。

選出議員 西澤 巧平 議員

(7) その他 《2件》

- ◆ 常任委員会の閉会中の所管事務調査 【可決】
- ◆ 議員派遣 【可決】



- ◆ 令和3年度土地開発公社決算及び事業報告【受理】
 - ・収益的収支
 - 収入 99円
 - 支出 170,000円
 - ・資本的収支
 - 収入 0円
 - 支出 26,190円
- ◆ 令和4年度土地開発公社予算及び事業計画・資金計画【受理】
 - ・収益的収支
 - 収入 42万円
 - 支出 42万円
 - ・資本的収支
 - 収入 1,100万円
 - 支出 1,105万4千円
 - ・事業計画
 - 公共用地の先行取得 1,000万円
 - その他付帯業務 100万円

一目でわかる審議結果 【○=賛成 ●=反対 ー=欠席 △=棄権】

種別	議員名	議決結果	藤本昌義	辻内正誠	上佳宏	下中一平	山本義史	上滝義平	中西利彦	西澤巧平	野木康司
(1) 条例	① 吉野町附属機関に関する条例等の一部改正	可決			全	会	ー	致			議長は裁決に加わりません
	② 吉野町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	可決			全	会	ー	致			
(2) 予算	③ 令和4年度一般会計補正予算(第2号)	可決			全	会	ー	致			
	④ 令和4年度一般会計補正予算(第3号)	可決			全	会	ー	致			
(4) 同意	⑤ 吉野町農業委員会委員の任命同意	同意			全	会	ー	致			
	⑥ 吉野町固定資産評価審査委員会委員の選任同意	同意			全	会	ー	致			
(5) 要望	⑦ 国指定 重要文化財の修理に係る助成願いについて	採択			全	会	ー	致			

一般質問 議員の日常の活動と町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などへ方針を問うものです。次のとおり5名の議員が町政について質問しました。



本庁舎の選定について

Q 本庁舎場所の選定について、現在までどのように推移しているか。また、今後どのように進めていくのか。

A 6月定例会までの間、各種条件の整理、仕様書の作成等の業務を行い、6月3日、本庁舎設置場所の選定に関わる入札を実施した。入札期間中であるため詳細については答弁できず、総務文教厚生委員会で説明することとした。設置場所選定の期限を9月末としていることから、9月定例会で議会説明の後、住民の皆様にも広く説明する予定。

他の質問 ●吉野小学校、吉野北小学校の跡地活用について

※「一般質問」の続きは次のページへ

一般質問 続き



辻内 正誠

第5次総合計画について

Q 施策の基データとなる住民アンケートにおいて、「町外へ引っ越したい」の割合が、第4次前期、後期、第5次において18%、13%、19%と多人数である実態をどう考えるか。

第5次総合計画はこの状況を改善できるのか。

A 町民の方々から重要度が高いが満足度が低いというご意見の施策を優先的かつ重点的に展開する。具体的には「地域医療の充実」は安心度を高める医療の充実、「利便性の高い公共交通システムの構築」は教育や子育ての観点も含めた予約乗合型のデマンドバスの更なる利便性の向上、「安全で快適な住環境の整備」は空き家の利活用と特定空家等対策の両面で住環境を充実させていく。



上滝 義平

介護を要する方々の紙おむつの支給基準について

Q 町が実施している介護用品支給事業については、要介護度や所得状況などの基準に併せて、在宅による要介護者のみが支給対象となっている。しかしながら、施設入所者についても、住民負担軽減の観点から紙おむつ等の支給についても検討をお願いしたい。

A 現介護保険における「在宅での紙おむつ助成制度」は、排泄に対する家族の負担が大きいため経済的負担の軽減を図るためのもの。一方、介護保険施設以外の施設に入所すると、おむつ代は適用外である。国では介護用品支給事業の廃止縮小が示され、今後現行の紙おむつ支給財源についても、1号保険料で賄うこととされ、持続可能な助成制度の検討を行う。



下中 一平

両小学校の跡地活用について

Q 両小学校の跡地活用する為の検討が行われているが、両校共にできるだけ現状のまま、民間活用する事が費用面で安価におさまると思われる。検討2年目をむかえ、現在の進捗状況と方向性を伺う。

A 町役場の整備と両小学校の跡地利活用は、町のグランドデザインにつながる事業であり、一体的に進める必要がある。両校の跡地利活用方針で旧吉野小学校は、建築後50年以上経過しているが民間活用の可能性が高く、公共財産の維持コスト削減と行政サービスの維持を鑑み、町民サービスに転換できるよう民間活力の導入の施設としているが、事業スケジュールとしては、庁舎の適地選定完了と連動しての再開としている。

他の質問 ●職員の自己都合退職について ●事務事業評価について ●庁舎整備について



藤本 昌義

これからの町主催のスポーツイベントについて

Q 新型コロナウイルス感染が現状以下を前提とするが、健康づくりや地域のコミュニティ形成に重要であるスポーツイベントをどう計画しているのか。また、その対象者はどうなっているのか。参加数等目標値は設定しているのか。

A 新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けてきたが、地域スポーツは住民にとって健康づくりやコミュニティ形成に重要な役割を果たすと認識している。4月より新たに設置したスポーツ振興室を中心に、吉野スポーツクラブ等との連携、協力をいただきイベント等も徐々に活性化していきたい。参加者数目標値は、第5次総合計画にて設定している。

他の質問 ●スポーツの指導者に対する支援について ●奈良県南部東部地域の振興のための条例について ●さらなる地域交通の施策について